



かわにし市議会だより

市花りんどう

平成20年(2008年)
11月15日
No.168

発行：川西市議会
編集：広報委員会
TEL 072-740-1255
FAX 072-740-1318

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

中央北
地区

土壌汚染対策工事に係る和解案を否決

地域医療を守る適切な措置を求め意見書提出



平成20年第4回定例市議会は、去る8月29日に招集され、9月25日に28日間の会期を終えました。

この定例市議会では、中央北地区土壌汚染対策工事に係る和解案や公民館条例の一部改正をはじめ、公営企業（水道・病院）の会計決算など、合計41の案件を審議しました。

また、本会議最終日には、「地域医療を守るために適切な措置を求める意見書」など、3件の意見書を可決し、直ちに関係大臣等に送付しました。

第4回市議会（定例会）日程

第1日（8月29日）
○会期の決定
○教育委員会委員の選任〔1件〕⇒表決
○平成19年度水道事業会計決算認定など〔21議案〕⇒市長提案説明 〈議案熟読〉
第2日（9月3日）
○平成19年度水道事業会計決算認定など〔21議案〕⇒質疑・委員会付託
○請願〔3件〕⇒委員会付託
○市議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正〔1議案〕⇒表決
○一般質問
第3日（9月4日）
○一般質問
第4日（9月5日）
○一般質問
〈常任委員会・決算特別委員会審査〉
第5日（9月19日）
○平成19年度一般会計予算継続費精算報告など〔2件〕⇒報告
○平成19年度一般・特別会計決算認定〔7議案〕⇒市長提案説明
第6日（9月25日）
○平成19年度一般・特別会計決算認定〔7議案〕⇒質疑・付託 〈決算特別委員会審査〉・・・継続審査
○平成19年度水道事業会計決算認定など〔21議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決
○請願〔3件〕⇒表決
○請願〔3件〕⇒委員長報告・質疑・討論・表決
○意見書案〔3件〕⇒表決

容認し難い手続きの不備
～追加工事の実施など～

この9月定例会では、「中央北地区土壌汚染対策工事に係る和解案」を審議しています。

本案は、工事請負契約締結後に、汚染物質の飛散を最小限に抑えるために着工した汚染土集積場の仮囲いや、仮設道路の整備などの追加・変更工事費7813万3650円について、すでに契約期間が終了し、議会の議決を要する変更契約をできないことから、同額を請負業者との和解契約とするため提案されたものです。

9月定例会

利便性向上や使用料の適正化等を再考するため修正可決（1議案を除く）した、公の施設の有料化に関して、施設利用に当たり、50分を1区分とする使用料の額等を定めようとするものです。

その審査では、本案と市が進める行政改革との整合性、登録グループと一般利用者の使用料格差の考え方や減免基準などについて、活発に論議が交わされました。

市議会の新しい体制決まる

10月27日・28日に開催した第5回臨時会で役員改選を行い、下記のとおり、市議会の新しい体制が決まりましたので、お知らせいたします。

議長		宮路 尊 士			副 議 長	吉 田 進		監 査 委 員		北 上 哲 仁			
議 会 運 営 委 員 会		◎小山敏明 前 田 貢	○岩田秀雄 西山博大	黒田美智 越田謙治郎	小西佑佳子 江見輝男	上馬 勇 久保義孝	特 別 委 員 会	飛行場対策 周辺整備調査	◎住田由之輔 岩田秀雄	○越田謙治郎 志水隆司	西山博大	宮路尊士	北上哲仁
常 任 委 員 会	総 務	◎安田忠司 久保義孝	○大矢根秀明 梶田忠勝	大塚寿夫	宮坂満貴子	吉田 進		まちづくり 調 査	◎中礼思無哉 大矢根秀明	○土谷一郎 多久和桂子	宮坂満貴子 安田末廣	上馬 勇	安田忠司
	文 教 公 企	◎上馬 勇 中礼思無哉	○平岡 譲 安田末廣	土谷一郎	江見輝男	土田 忠		広 域 ご み 処理施設調査	◎梶田忠勝 小山敏明	○江見輝男 土田 忠	大塚寿夫 久保義孝	吉田 進	松田恭男
	厚 生 経 済	◎黒田美智 岩田秀雄	○小西佑佳子 小山敏明	吉富幸夫 多久和桂子	宮路尊士	松田恭男		新名神高速道路 周 辺 対 策	◎前田 貢 吉富幸夫	○津田加代子 平岡 譲	黒田美智	小西佑佳子	倉谷八千子
	建 設	◎志水隆司 越田謙治郎	○倉谷八千子 北上哲仁	住田由之輔 津田加代子	前田 貢	西山博大		猪名川上流広域ごみ処理 施設組合議会議員	黒田美智 平岡 譲	宮坂満貴子 岩田秀雄	前田 貢 久保義孝	松田恭男 梶田忠勝	安田忠司
農業委員会委員		土谷一郎	多久和桂子										

◎は委員長、○は副委員長

企画政策 市と“市民OB”

ネットワーク構築の考えは

議員 市外転出者からの転出自治体の優れた点の紹介や、転出者への市政情報の提供など、本市と転出者との相互協力関係の維持は、郷土の愛着を醸成し、本市への再転入や、「ふるさと納税」への協力が期待できる。

そこで、希望する転出者を市民OBとして登録し、市とネットワークを構築する考えについて伺いたい。

企画財政部長 転出者が、本市と転出先を比較して気づく点は、貴重な情報や提言であり、また転出者への情報提供は、全国へ本市を周知する契機となることも期待される。

本提案は、市政モニターや本市のメッセンジャー的機能を併せ持つ効果が見込まれると考えることから、今後、前向きに検討していきたい。

企画政策 “松山浄水場跡地”の具体的な活用方針は



も具体的な跡地利用を図られていない状況にある。

取得後、相当の検討期間が経過しており、市として明確な姿勢を示す必要があることから、この跡地の現状と今後の活用方針を伺いたい。

企画財政部長 松山浄水場跡地は、昨今の厳しい財政状況のもとで、いまだに整備のめどが立てられない状況にある。

今後は、資産の有効活用を図る観点から、民間への売却も含め、引き続き総合的に検討していきたい。

議員 松山浄水場跡地（出在家町地内）は、コミュニティセンターや労働福祉会館等の複合施設整備を想定し、平成7年度に市土地開発公社が水道事業会計から取得したが、現在

土木 猪名川の河川改修 多田地域の進捗状況など聞く

議員 猪名川の河川改修は、国の「猪名川流域整備計画」に基づき、河川と流域の治水対策を推進されているが、多田地域での進捗状況と今後の計画を伺いたい。

土木部長 多田地域では、県が、銀橋下流～多田大橋間2970メートルの河川改修を実施している。

銀橋～こんにやく橋区間では、矢間川の築堤及び塩川橋架け替え等に

伴う用地買収や橋りょう下部工の着手などが行われ、それぞれ23年度と24年度に完成する予定である。

また、御社橋～多田大橋区間では、右岸の用地買収、物件補償を終えており、付替道路工事の完成後、左岸も併せた護岸工事を25年度に完了させるほか、26年度以降、こんにやく橋～御社橋区間の河川改修等に着手する予定である。

都市整備 市北部の能勢電鉄各駅周辺 まちづくりの考え方問う

議員 本市では、川西能勢口駅周辺の再開発や、国道173号の拡幅工事に着手されてきたが、北部のまちづくりが後回しとなっている。

そこで、市北部に位置する能勢電鉄各駅周辺のまちづくりに対する考え方を伺いたい。

的場副市長 第4次総合計画の基本構想では、能勢電鉄山下駅と多田駅

周辺を「地域核」と位置付け、商業、文化、生活利便施設等が集積し、都市基盤と交通機能が充実した地域として整備を図ることとしている。

各駅周辺では、地域特性を生かしつつ、良好な都市環境を形成することが必要であり、今後、可能なところから、市民とともに元気で潤いのあるまちづくりを進めていきたい。

一般質問

要旨

財政 市長独自の発想の転換で事務事業の見直し考えよ

議員 本年2月に24年度までの中期財政収支計画が策定されているが、この計画は、市長就任前の事業を継続しており、市長独自の発想の転換が見受けられない。

そこで、リーダーシップを発揮した事務の改廃など、事務事業の見直しに関するこれまでの取り組み姿勢を伺いたい。

市長 18年の市長就任以来、行財政改革を断行し、業務の民間委託や利用者負担の見直しを行っている。

今後とも、指定管理者制度の積極的な活用や補助金の抜本的な見直しとともに、市立川西病院の改革を実行するほか、市民ニーズの動向を把握した施設の統廃合等の検討など、計画的な見直しを進めていきたい。

環境衛生 拡充する考えないか 高齢者など対象のごみ戸別収集

議員 国崎クリーンセンターの稼動に合わせ、来年度からごみの収集体制が変更され、独り暮らしの高齢者等を対象とした戸別収集も実施することとされている。

この戸別収集は、独り暮らしに限定せず、複数高齢者の世帯等に拡充すべきであり、今後、実態に応じた戸別収集を実施する考えはないか。

美化推進部長 本市では、ごみ収集方式を検討した結果、現行のステーション方式を採用しつつ、独り暮らしの高齢者や障害者等の世帯を対象に戸別収集を行うこととしている。

戸別収集は、申込受付後に面談や調査を行い、実情に応じて実施する考えであり、実施状況を確認した後、検証していきたいと考えている。

環境衛生 効率化で経費節減せよ 不燃性廃棄物の運搬業務

議員 市政運営は、前例や慣行ではなく、社会的価値観の変化に即応し、次代の要求に応じた取り組みをしなければならない。

本市では、不燃性廃棄物のうち、処理困難物と鉄くずの資源化や運搬業務等の経費を4トン車1台当たりの単価契約として業者委託しているが、平均積載重量が積載可能重量に

比べて少量であることから、落下防止壁の整備で効率的な運搬とするなど、経費を節減する考えはないか。

美化推進部長 処理困難物と鉄くずは、不純物の混在等により、体積の割に小重量であることや、積載可能容量を積載しても重量が軽い傾向にあるが、適正かつ効率的な業務の見直しを早急に検討していきたい。

環境保全 エコキャップ運動 小・中学校で取り組む考えないか

議員 全国の企業や学校などでは、回収したペットボトルのキャップをNPO法人エコキャップ推進協会に寄贈し、売却収益金で世界の子供たちへポリオワクチンを届ける「エコキャップ運動」が広がっている。

この運動は、環境学習や社会貢献の教育の場ともなることから、小・中学校で取り組む考えはないか。

教育振興部長 小・中学校での取り組みは、キャップを資源化していることや、収益以上の送料負担となることから、慎重に対応していきたい。

しかし、環境意識の高揚や心の教育等から、運動を推奨する大切さを認識しており、PTAの協力による送料の確保などの知恵を出す中で、広がりを見せるものと考えている。



原爆症の速やかな認定と被爆者の救済を求める意見書〈要旨〉

原爆投下から60余年が経過する今日においても、多くの被爆者が後遺症に苦しんでいるが、原爆症認定者は、そのうちの1%にも満たない。

認定をめぐる各地の集団訴訟の判決を踏まえ、国は、本年4月から新認定基準による審査を開始したが、その後の大阪高裁判決では、さらに広範な被爆者救済を求めている。

被爆者の高齢化により、原爆症の認定と被爆者の救済は一刻の猶予も許されず、司法と行政判断の乖離を埋める取り組みが必要である。

よって当市議会は、国が、認定基準をさらに見直し、迅速な審査の実施と体制整備を図るよう要望する。

「(仮称)協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書〈要旨〉

近年、ワーキングプアやネットカフェ難民等に象徴されるように、新たな貧困と労働の商品化の拡大が、社会不安を深刻化させている。

このような中で、協同労働の協同組合は、「働くこと」を通して人と人のつながりを取り戻し、コミュニティの再生を図る活動が続けていることから、社会問題解決の手段として注目を集めているが、法的根拠がなく、入札や契約ができないほか、社会保障が個人負担となる等の問題があり、法整備が課題となっている。

よって当市議会は、国が、「(仮称)協同労働の協同組合法」を速やかに制定するよう要望する。

地域医療を守るために適切な措置を求める意見書〈要旨〉

近年、医師の不足や偏在等により、全国で「医療過疎」や「医療の貧困」といった状況に直面している。

国は、医師確保対策等の財源措置や「5つの安心プラン」で地域医療への支援策を公表したが、公立病院では、国のガイドラインに基づく改革プランの策定作業が進められ、産科・小児科・救急など、不採算医療のサービス低下が危惧されている。

よって当市議会は、国が、安心で良質な地域医療を確保するため、適切な医療財源を確保し、医師・看護師・助産師等の確保と養成や、救急医療・周産期医療体制の整備に向けた支援策を拡充するよう要望する。

本会議・委員会開催状況

- 8月
- 22日 ○議会運営委員会
○議員協議会（教育委員会委員の選任について）
- 29日 ○第4回市議会定例会（招集日）
○議会運営委員会
○広域ごみ処理施設調査特別委員会（猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会定例会議案の報告についてなど）
- 9月
- 3日 ○第4回市議会定例会（第2日）
- 4日 ○第4回市議会定例会（第3日）
- 5日 ○第4回市議会定例会（第4日）
○議会運営委員会
- 8日 ○総務常任委員会
○議員協議会（健全化判断比率及び資金不足比率の報告について）
○広域ごみ処理施設調査特別委員会（国崎クリーンセンター建設事業の進捗状況について）

- 9日 ○文教公企常任委員会
○文教公企常任委員協議会（市立学校園における耐震化について）
- 10日 ○厚生経済常任委員会
○厚生経済常任委員協議会（「川西市応急診療所」における平日内科・外科診療部門の廃止についてなど）
- 11日 ○建設常任委員会
- 12日 ○公営企業会計決算審査特別委員会
- 17日 ○議会運営委員会
- 19日 ○第4回市議会定例会（第5日）
○建設常任委員協議会（川西市耐震改修促進計画についてなど）
- 25日 ○第4回市議会定例会（最終日）
○一般会計決算審査特別委員会
○特別会計決算審査特別委員会

- 総務常任委員協議会（仮称・川西病院循環バスの試験運行についてなど）
○広報委員会
- 10月
- 1日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 2日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 3日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 8日 ○特別会計決算審査特別委員会
- 20日 ○議会運営委員会
- 24日 ○広報委員会
○文教公企常任委員協議会（平成20年度「全国学力・学習状況調査」調査結果報告についてなど）
- 27日 ○第5回市議会臨時会（招集日）
○議会運営委員会
○議員協議会（監査委員の選挙）
- 28日 ○第5回市議会臨時会（最終日）
○議会運営委員会

一般質問は、本会議第2日目から第4日目までの3日間にわたり行われ、16人の議員が、37項目について質問しました。これらの質問のうち、16項目について、質問と答弁の要旨を掲載しました。なお、要旨を掲載していない質問項目は、下段の「一般質問項目（掲載分を除く）」をご参照ください。また、詳しくは、会議録・会議録検索システム（11月下旬に発行・更新予定）でご覧いただけます。

公園・緑地 菜園として有効活用図れ 休耕田や市の遊休地

議員 今日、食の安全が社会問題となる中で、食の諸問題の解決や高齢者の健康増進、生きがいのづくりの促進を図るため、市所有の遊休地や市民所有の休耕田を利用し、菜園として有効活用する考えはないか。

市民生活部長 遊休地の菜園利用は、効率的な管理手法の一つの形態であり、土地の状況や地域住民の意向などを考慮しながら、その可能性について精査を加える必要がある。

また、休耕田の活用は、耕作放棄地を解消するとともに、都市住民のレクリエーションの場や高齢者の生

きがづくりの場として有効であることから、市民農園として利用するため、農地所有者や生産組合等の協力を得て開設を支援していきたい。



公園・緑地 「緑の基本計画」 市緑化協会の活動内容など聞く

議員 「緑の基本計画」では、住宅の生け垣緑化やベランダ緑化の推進のほか、緑化相談や情報発信を市緑化協会が担うこととされている。

まちの緑化を推進するためには、家庭での手軽な植物栽培を進めることが有効であるが、緑化協会の活動内容や植物栽培への支援策について伺いたい。

再開発 「集客ゾーン」の考え方ただす 中央北地区土地利用基本構想

議員 市では、中央北地区の土地利用基本構想において、地区内の集客ゾーンを中核的な商業核と位置づけ、広域型の商業系施設を配置することとされている。

他市の再開発事業が行き詰まる中で、集客ゾーンを既存の商業地とともに繁栄させることができるのか。

理事 川西能勢口駅前と中央北地区

消防 住宅用火災警報器 設置PRなどの取り組みは

議員 住宅火災による高齢者の死者数が過半数を占める中で、条例等により、平成23年6月1日から、市内の既存住宅に対して住宅用火災警報器の設置が義務付けられている。

そこで、機器設置のPRや、悪徳商法による警報器販売への対策など、市の取り組みを伺いたい。

消防長 本市では、市広報紙やホー

ムページ、「119新聞」への掲載等に加え、独り暮らしの高齢者には住宅訪問を実施し、火災警報器設置に向けたPRに努めている。

また、警報器購入に伴うトラブルが全国で発生していることから、価格の目安や販売店、国の基準に適合した表示などを周知するとともに、悪徳商法の注意喚起を行っている。

公園・緑地 市花“リンドウ”の育成 取り組み方針を再度問う

議員 市花「リンドウ」の育成に関する6月定例会の一般質問では、リンドウは暑さに弱く、育成が難しいため、試験的な育成や野生種保存等を調査・研究していきたいとの答弁であった。

国内では、盛んにリンドウを育成している地域もあることから、先進地のノウハウを研究するなど、リンドウの育成に積極的に取り組む考え

について再度伺いたい。

的場副市長 リンドウの育成・普及は、市緑化協会が中心となり、熱心に取り組んでいる市民等の指導を仰ぎながら対応していきたい。

土木部長 今後は、先進地の協力を求めながら、さまざまな種類のリンドウを育成し、本市での栽培に適した品種を見極めるとともに、品種改良を模索していきたい。

病院 “女性専門外来” 市立川西病院の対応方針は

議員 近年、女性を取り巻く環境の急速な変化に伴い、健康への関心が高まるとともに、女性特有の病気に関する医療体制や相談窓口の拡充が求められている。

そこで、女性専門外来の導入など、市立川西病院における女性患者への対応方針を伺いたい。

川西病院事務長 女性専門外来は、

病院 地域医療体制の整備 開業医との連携のあり方は

議員 市民の生命や健康に直結する地域医療体制を整備するためには、高度な治療や検査等が必要な場合の患者紹介など、市立川西病院と地域の開業医との連携が不可欠な要素と認識するが、密でないと感じている。

そこで、地域医療体制の整備や開業医との連携のあり方を伺いたい。

川西病院事務長 地域医療体制を充

診察室の整備や女性医師等のスタッフの確保が必要なため、直ちに設置できない状況にあり、育児休業中の女性産婦人科医師が復帰する段階で、実質的に検討していきたい。

現在、市立川西病院では、外来診察時間の総合案内で女性看護師が患者の相談に応じており、女性患者の要望による案内等を行っている。

教育 小学校5年生の“自然学校” 保護者負担の考え方示せ

議員 小学校5年生を対象として実施する自然学校は、5泊6日の活動期間の中で、自然との触れ合いなどの体験学習を通して「生きる力」を育成する行事として定着している。

この自然学校の運営経費のうち、保護者負担金は、過重とならないよう考慮する必要があるが、経費負担の考え方について伺いたい。

教育振興部長 自然学校の保護者負担金は、5泊6日分の食費、施設見学料、材料費であり、19年度では、平均1万1248円となっている。

その一方、公費負担金は、技術指導員や指導補助員等への謝金、交通費、宿泊費などであり、補助限度額の範囲内で、経費の2分の1を県が補助している。



第5回臨時市議会

第5回臨時市議会が、10月27日・28日の2日間の会期で開かれ、閉会中に特別委員会で審査していた平成19年度一般会計・特別会計決算について審議し、いずれも決算書のとおり認定しています。

また、市議会の役員改選も行いましたが、正副議長をはじめ、各委員会等の新たな構成については、1面下段の表をご参照ください。

受理した陳情

- 要望書（阪神福祉事業団「ななくさ育成園」建替えに際し、川西市に分散建設を誘致すること等）
- 精神障害者の福祉施策充実に関する要望書
- 要望書（障害者福祉に関する要望）
- 要望書（障害者福祉に関する要望）
- 国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書に関する陳情書

一般質問項目（掲載分を除く）

- 中・長期の財政見通しについて
- 防犯カメラによる地域犯罪防止について
- 憲法・地方自治法にかかわる大塩市長の政治姿勢に関して、自衛隊の戦闘服通勤に対する市の対応と自治会への広報について
- 「財団法人 川西市文化財団」「財団法人 川西市体育・スポーツ振興事業団」「社会福祉法人 川西市社会福祉事業団」に対する市の考え方について
- 審議会・協議会の資料配付と委員構成の考え方について
- 職員採用に関して、採用説明会の開催や年齢制限を緩和する考えについて
- 障害者福祉施策（医療扶助事業と雇用創出）について
- 「乳幼児医療費の無料化」を拡充することについて
- 「緑の基本計画」における施策の実施状況（市の施設の芝生化・屋上緑化・壁面緑化）について

- 能勢電鉄嵐の森踏切の現状と課題について
- 中央北地区整備事業の問題点（廃業補償と下水管の取り扱い）について
- ミニ開発における宅地開発規制法のがれによる被害について
- 北部地区のまちづくりに必要な計画道路の整備方針について
- 住宅用火災警報器の設置に際する経済的困難世帯への支援の考えについて
- 猪名川河川防災ステーション整備計画の現状と今後の整備について
- 小学校5年生の自然学校実施に際する「丹波少年自然の家」の利用状況と今後のあり方について
- 今後の加茂遺跡整備方針について
- 「移動図書館」を存続することについて
- 留守家庭児童育成クラブの延長育成実施について
- 安全・安心な市立川西病院像と今年の重点テーマについて
- 市立川西病院の存続・拡充について

一般質問発言議員

（発言順）

安田 忠司
上馬 勇
大矢根秀明
住田由之輔
梶田 忠勝
小西佑佳子
前田 貢
小山 敏明
平岡 譲
土谷 一郎
安田 末廣
宮坂満貴子
吉田 進
津田加代子
黒田 美智
越田謙治郎

常任委員会報告

今期定例会の常任委員会で審査された議案は、総務委員会1件、文教公企委員会4件、厚生経済委員会10件、建設委員会3件、総務・厚生経済の二つの委員会に分割付託された補正予算案1件の計19件です。

ここでは、各委員会の審査における質疑などの一部について、その要旨を掲載しています。

住民基本台帳カードの無料化 地方交付税を追加補正 総務常任委員会

■平成20年度川西市一般会計補正予算（第2回）＜分割付託＞

問 住民基本台帳カードの普及を図るため、無料交付の実施に伴う地方交付税として300万円を追加しようとしているが、本市のカード普及率と交付枚数の推計根拠を伺いたい。

答 本市では、本年7月末現在3220枚のカードを交付しており、その結果、普及率は2.02%となっている。

カードの無料交付に当たっては、すでに実施している県下自治体の伸び率を参考に、本市の伸び率を2.8倍と見込み、2000枚の交付増と推計した地方交付税を計上している。

◇ ◇ ◇

反対意見 個人情報への漏えい等が危

コミュニティセンター設置・管理条例を改正 “住基カードの交付”手数料条例も 厚生経済常任委員会

■川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、コミュニティセンター利用者の利便性向上等を図るため、集会室等の使用に際して、50分の使用を一区分とする時間貸し制度を導入しようとするものである。

問 「市長が認める団体が設置目的のための活動に使用する場合」と「その他の場合」とに区分して使用料を設定しているが、各区分の具体的な適用範囲について伺いたい。

答 登録グループ等が使用の場合は、前者の区分として、施設管理コストの50%負担とするとともに、コミュニティの傘下に属さない団体等が使用の場合は、後者の



惧される住民基本台帳カードの普及を促進する予算措置には反対する。

■公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、本条例に引用する公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律の改正に伴い、規定の整備を図ろうとするものである。

問 条例中の「公益法人等」を「公益的法人等」へ改めようとしているが、改正による効果を伺いたい。

答 「公益法人」は、公益社団法人及び公益財団法人のみを指すため、一般社団法人または一般財団法人へも職員を派遣できるよう「公益的法人」へ改めようとするものである。

中央北地区土壌汚染対策工事 和解契約を否決 建設常任委員会

区分として、75%の適用となるが、コミュニティや自治会の主催事業など、その活動の根幹に関わるものは、従来通り無料とする考えである。

◇ ◇ ◇

反対意見 使用料区分の適用範囲が不明確で、公平な受益者負担とはいえず、本안에賛成できない。

■川西市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、住民基本台帳カードの普及を促進するため、平成20年10月1日から平成23年3月31日までの間、500円としているカード交付手数料を無料にしようとするものである。

問 カード無料化の周知方策について伺いたい。

答 広報紙やホームページへの掲載をはじめ、市民課や行政センターで機会を捉えて案内するほか、来年度からは、老人会など、各種団体を通じたPRも行い、多くのカードが普及するよう努力していきたい。

◇ ◇ ◇

反対意見 国は、 unnecessary カードを、政策により必要性を高める方向性を強いているほか、個人情報の一元管理へとつながり、賛成できない。

公民館条例の一部改正で論議 新たに50分単位の使用料を規定 文教公企常任委員会

■川西市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、公民館利用者の利便性向上等を図るため、新たに、50分の使用を一区分とする使用料の額を定めようとするものである。

問 公民館の使用は、登録グループ等に限られているが、コミュニティセンターと併設している地区公民館を、全ての市民が使用できるよう運用を改める考えはないか。

答 公民館は、各種講座や登録グループの活動等を通じて地域の誰もが学べる社会教育施設であり、その使用は社会教育法により一定の制限があることから、今後、併設施設の位置づけも考慮しながら、使用していない部屋の利用拡大について十分検討を重ねていきたい。

◇ ◇ ◇

反対意見 負担の公平性を理由に公民館を有料化することに疑問があり、本案には賛成できない。

賛成意見 時間貸し導入後に発生する問題に、柔軟かつ迅速に対応するよう要望し、本案に賛成する。



中央北地区土壌汚染対策工事 和解契約を否決 建設常任委員会

■中央北地区土壌汚染対策工事に係る和解について

本案は、中央北地区土壌汚染対策工事の請負において、契約相手方と市との間で、設計変更に伴う費用負担について紛争が生じたことから、双方の主張を行い解決するため、市が7813万3650円を負担する和解契約を締結しようとするものである。

問 この追加工事を、請負業者との変更契約ではなく、和解契約とする理由を伺いたい。

答 工期内に変更契約を締結するため、3月定例会に関係議案を提出できるよう努めたが、相手方と金額の協議が整わず、上程を断念している。

その後、契約工期期限を迎え、工事完了検査、当初請負金額の支払いといった完了事務手続きを進めつつ、引き続き相手方との協議を重ねた結果、市の提示金額で合意に至ったが、すでに工期を終了し現場の引き渡しも受けているため、合意内容等を書面で証する和解契約の形式をとらざるを得ないものである。

■損害賠償の額を定めることについて

本案は、市立川西病院の医療行為に対する損害賠償請求に関して、主治医の手術適応に問題はなかったが、入院期間が長期に及んだことに一定の責任を認め、264万1110円を賠償しようとするものである。

問 このような医療行為の再発を防止するための、今後の取り組み方針を伺いたい。

答 外科を例に挙げると、患者の治療方針について、主治医だけでなく、副院長や診療部長などの外科医師とともに毎週1回開催しているカンファレンス（症例検討会）で検討しており、今後とも、このような取り組みを続ける考えである。

中央北地区土壌汚染対策工事 和解契約を否決 建設常任委員会

問 汚染土集積場の仮囲いや仮設道路の整備等に要する追加工事費が判明した時点で、工事を中断し、変更契約に係る議案の提出や工事内容を報告するなど、適切な事務処理を、適宜、行わなかったのはなぜか。

答 工事の変更内容には、減額要素と増額要素があり、昨年11月の段階で、議会の議決を要しない程度の増額となるものと判断したが、汚染土処分費の確定による増額も想定されたため、3月定例会で一括して対応することとしたものである。

その後、工事期間が終了したことから、今回、和解契約として議会へ提案したが、これらの間、議会への時宜を得た報告を怠ったことや、請負業者との金額調整が十分ではなかったことを反省している。

◇ ◇ ◇

反対意見 請負業者への支払いは認められるものの、本来必要な手続きが行われず、市議会の議決権が侵害される結果となったことに強い憤りを感じ、本案に反対する。

審議案件

■全員賛成■
＜条例の一部改正＞

○公益法人等への職員の派遣等に関する条例（総務）
○川西市芸術・文化施設条例（厚生経済）
○川西市総合センターの設置及び管理に関する条例（同）
○川西市認可地縁団体印鑑条例（同）
○川西市道路占用料徴収条例（建設）
○川西市議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例等＜補正予算＞

○平成20年度川西市国民健康保険事業特別会計第1回補正（厚生経済）
○平成20年度川西市介護保険事業特別会計第1回補正（同）
○平成20年度川西市病院事業会計第1回補正（文教公企）

＜決算＞

○平成19年度川西市病院事業会計決算認定（公企会計決算特別委）

＜その他＞

○教育委員会委員の選任
○損害賠償の額を定めること（文教公企）
○市道路線の認定（建設）

■賛成多数■
＜条例の一部改正＞

○川西市公民館条例（文教公企）
○川西市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（同）
○川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例（厚生経済）
○川西市市民活動センターの設置及び管理に関する条例（同）
○川西市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例（同）
○川西市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例（同）
○川西市手数料条例（同）

＜補正予算＞

○平成20年度川西市一般会計第2回補正（総務・厚生経済）

＜決算＞

○平成19年度川西市水道事業会計決算認定（公企会計決算特別委）

■全員反対■
＜その他＞

○中央北地区土壌汚染対策工事に係る和解（建設）

■継続審査■
＜決算＞

○平成19年度川西市一般会計決算認定（一般会計決算特別委）
○平成19年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定（特別会計決算特別委）

○平成19年度川西市老人保健事業特別会計決算認定（同）
○平成19年度川西市農業共済事業特別会計決算認定（同）
○平成19年度川西市下水道事業特別会計決算認定（同）
○平成19年度川西市介護保険事業特別会計決算認定（同）
○平成19年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定（同）

【請願】

■採択■

○「被爆者の速やかな救済を求める意見書提出」に関する請願
○「協同労働の協同組合法」（仮称）の早期制定を求める意見書提出を求める請願書

■不採択■

○就学前の子どもの医療費無料化を求める請願（厚生経済）
○公民館の貸館有料化実施計画を撤回する請願書（文教公企）
○地球温暖化防止と自治体の蔵出削減に関する請願書（厚生経済）
○後期高齢者医療制度廃止の意見書提出を求める請願書（同）

【市長からの報告】

○平成19年度川西市一般会計予算継続費精算報告
○平成19年度川西市下水道事業特別会計予算継続費精算報告

【注】（ ）は付託された委員会です。

傍聴にお越しください

川西市議会では、本会議はもとより、議会運営委員会、常任・特別委員会など、すべての会議を公開していますので、ぜひ傍聴にお越しください。

また、これらの会議録は、市議会事務局や中央図書館などのほか、下記の市議会ホームページでもご覧いただけますので、ご利用ください。

次の定例会は、11月27日から開かれる予定です。

会議の開催日程などは、市議会事務局（TEL：740-1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページ（http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/）をご覧ください。

市議会新広報委員

10月の議会役員の選出に伴い、市議会広報委員会のメンバーが新たに決まりました。

今後とも、よろしくお願いいたします。

委員長 多久和桂子
副委員長 大矢根秀明
委員 黒田 美智
住田由之輔
宮坂満貴子
上馬 勇
前田 貢
安田 忠司
志水 隆司
久保 義孝
安田 末廣